



《立ちのぼる花びら》

小林正六展 遠い日

Shoroku KOBAYASHI "Distant Day"

2012. 5. 19(土) - 6.17(日) 月曜休館

入館料： 一般300円、大学生150円(常設展観覧料含む/団体は20名以上2割引)
高校生以下、65歳以上の方(長寿手帳等が必要)、障害者手帳等の保持者は無料
開館時間： 午前9時-午後5時(入館は午後4時半まで)
主催： 高松市塩江美術館

SHIONOE MUSEUM OF ART
高松市塩江美術館

〒761-1611 香川県高松市塩江町安原上602 TEL:087-893-1800 FAX:087-893-1833 <http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/5041.html>

小林正六展 遠い日

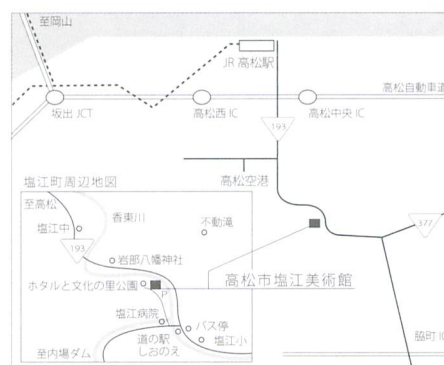
Shoroku KOBAYASHI "Distant Day"

高松市塩江美術館では、教員として働きながら、油彩画を制作した小林正六（1917-2006）の個展を開催いたします。小林は、1939年の第6回香川県展に初入選後、連続出品し、1968年より4回に渡って審査員を勤めました。退職後には、「グループ春」を結成し、絵画の普及と指導に当たりました。塩江美術館では、塩江町出身の画家熊野俊一ゆかりの作家として、グループ展や個展を開催したことがきっかけとなり、24点の作品を所蔵しています。

小林の描く油彩画には、子供たちや牛、鳥といった牧歌的なモチーフが多く登場します。その画面は厚く塗り重ねられ、時には画面に盛られた絵の具を削り取りながら制作されました。画家自身の思い出を画面に閉じ込めるように、一つ一つのモチーフが丹念に描かれています。何色もの絵の具が混ぜられた複雑な色彩は、絵画に描かれた夢のような情景を強調しています。作家の使用していたパレットも、この淡く暖かい色に染まっていたといえます。

今展では、塩江美術館へ寄贈された油彩画に加えて、遺族からお借りした家族の肖像など、合わせて約30点の作品を展示いたします。郷里香川で創作活動を続けた作家小林正六の作品をこの機会にご覧ください。

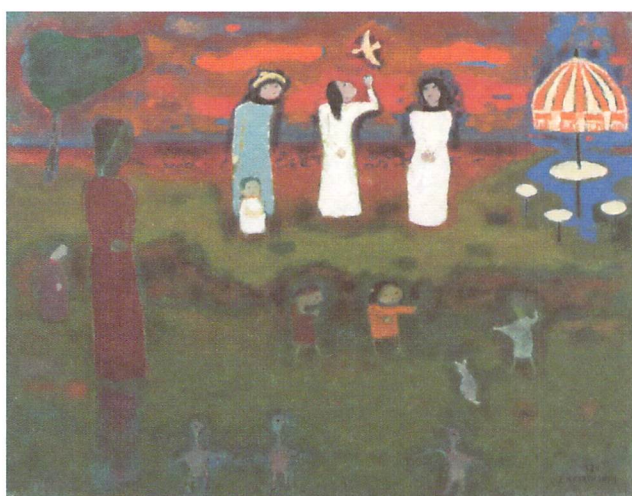
【交通のご案内】



公共交通：JR高松駅からことんバス塩江線乗車約60分
自家用車：高松中央ICまたは、高松西ICより約40分
飛行機：高松空港よりタクシーで約20分

〒761-1611 香川県高松市塩江町安原上 602
TEL: 087-893-1800 FAX: 087-893-1833
<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/5041.html>

SHIONOE MUSEUM OF ART
高松市塩江美術館



上段より《田園》1992年、《春の詩》1993年、《コーラス》1988年